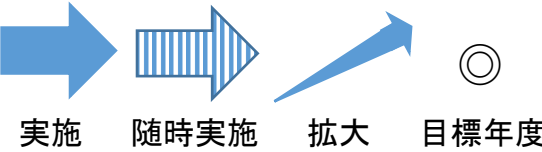
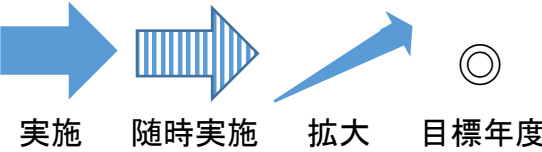


松浦市DX実施計画



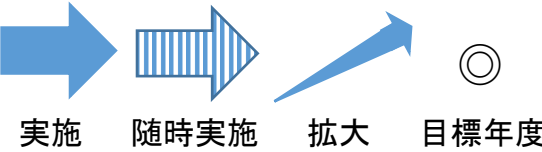
基本方針	基本方針別 取組事項	取組	重点 取組 事項	取組概要	区分	実 施 期 間					担当 専門 部会
						R6	R7	R8	R9	R10	
(1) 利便性の高い市民サービスの実現	① 行政手続きのオンライン化に関する取組	申請手続きのオンライン化	☆	対象の手続きを拡大するため、申請や届出などについて、優先度が高いものから汎用的電子申請システムへの実装を進める ・利用頻度の高い証明書、届出等	拡大						全体
		施設予約のオンライン化	☆	利便性向上や業務の効率化等を図るため、所管施設の使用許可申請について、汎用的電子申請システムを用いてオンライン化を行う ・市立公民館 ・体育施設 ・勤労青少年ホーム	導入			◎			行革
		来庁予約のオンライン化	☆	利便性向上や業務の効率化等を図るため、市民相談時における来庁予約について、汎用的電子申請システムを用いてオンライン化を行う	導入					◎	民生
	② 市役所窓口改革に関する取組	キャッシュレス決済の導入	☆	利便性向上や業務の効率化等を図るため、市役所証明書発行窓口にてキャッシュレス決済を導入する ・対象種目 証明書等の手数料等 ・対象決済手段 クレジットカード、電子マネー、二次元コード ・クラウドPOS機能を有する決済端末の導入	導入	◎					民生
		書かない窓口への取組み	☆	窓口での手続きにおける住民の負担を減らすため、すでに導入している自治体を参考にシステムの検討を行いながら窓口BPRを同時に進め、書かない窓口支援システムを導入する	導入					◎	民生
	③ マイナンバーカードの普及促進に関する取組	マイナンバーカードの普及促進	☆	普及促進のため、各種支援を継続する ・開庁時間外での申請受付及び交付 ・交付のオンライン予約 ・施設、企業等への出張申請	実施						民生
		コンビニ交付サービスの拡充	☆	更なる住民サービスの拡充のため、交付可能な証明書の種類を増やせないか随時検討する	実施						民生

松浦市DX実施計画



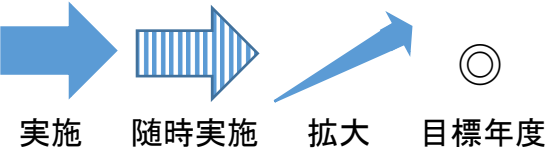
基本方針	基本方針別 取組事項	取組	重点 取組 事項	取組概要	区分	実 施 期 間					担当 専門 部会
						R6	R7	R8	R9	R10	
(2)豊かで安全・ 安心な暮らしの 実現に向けたデ ジタル技術の活 用	① 豊かな教育 環境の整備に関 する取組	教育ICT環境の整備と維持		教育ICT環境を維持するため、校務系端末の更新を行う ・更新年度と対象機器 PC、タブレット、電子黒板、制御用PC、書画カメラ	実施			◎			民生
		ICTリテラシーの向上に関する取組 (デジタルデバйд対策)		すべての市民がICT の恩恵を享受する社会を実現するため、ICTリテラシーの向上に向けた取組みを行う ・高齢者スマホ教室等の随時実施	実施						民生
	② 安全・安心な 暮らしの実現に 関する取組	松浦市防災アプリの利用者拡大に 向けた取組		スマートフォンやタブレット端末等を利用して、防災行政無線放送内容や、気象情報、避難情報など災害関 連情報等を確認できるアプリの普及により、防災情報を迅速、確実に受け取れる環境づくりを促進 ・市報に、アプリダウンロード用のQRコードを掲載 ・市民への防災啓発の講座等でアプリ登録の推進	実施						まち
		公衆Wi-Fiの整備と維持		観光、防災、市民サービスの向上を目的とした公衆Wi-Fiの整備を進める	拡大						まち
		公開型GISの導入		市民への迅速な情報伝達や、市民が求める行政情報を容易に取得できる環境づくりを目指す ・地形図データ、写真地図データ、都市計画情報、防災情報、観光情報、文化財情報等	導入					◎	まち
	③ 多様な情報 発信手段の活用 に関する取組	オープンデータの推進		新たなサービスやビジネスの創出による経済の活性化につなげるため、オープンデータセットの追加を行 う	拡大						全体
		公式SNS(LINE等)の活用		市民への情報発信の充実を図るため、市の情報発信手段として、公式SNS(LINE等)を積極的に活用する	実施						行革

松浦市DX実施計画



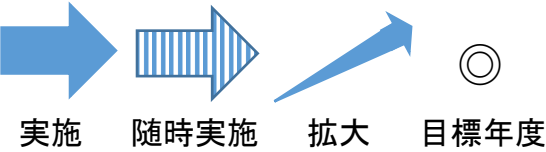
基本方針	基本方針別 取組事項	取組	重点 取組 事項	取組概要	区分	実 施 期 間					担当 専門 部会
						R6	R7	R8	R9	R10	
(2)豊かで安全・ 安心な暮らしの 実現に向けたデ ジタル技術の活 用	③ 多様な情報 発信手段の活用 に関する取組	電子看板(デジタルサイネージ)の活用		市民への情報発信の充実を図るため、市の情報発信手段として、電子看板を積極的に活用する	実施						行革
		公開型GISの導入(再掲)		市民への迅速な情報伝達や、市民が求める行政情報を容易に取得できる環境づくりを目指す ・地形図データ、写真地図データ、都市計画情報、防災情報、観光情報、文化財情報等	導入					◎	まち
		多言語対応		市民への情報発信の充実及び観光・地域経済活性化のため、多言語による情報発信サービスの導入を検討する	導入					◎	まち
	④ 地域社会の デジタル化の促 進に向けた事業 の検討に関する 取組	電子入札の導入		入札事務の効率化を図ると共に市内企業のDX化を推進するため、電子入札の導入を行う ・建設工事の指名競争入札で運用 ・建設工事に係る業務委託の指名競争入札で運用	導入				◎		まち
		契約事務のデジタル化		契約事務の効率化を図ると共に市内企業のDX化を推進するため、契約書類のデジタル化を行う ・建設工事標準請負契約書のデジタル化 ・土木設計(測量、調査)業務等委託契約書のデジタル化	導入				◎		まち
		公衆Wi-Fiの整備と維持(再掲)		観光、防災、市民サービスの向上、行政事務効率化を目的とした公衆Wi-Fiの整備を進める	拡大						まち
		企業のDX導入支援		ソフト導入やその導入に対するサポート、専門家の研修等によるIT人材の育成等に取り組まれる市内事業者のDX化の促進を図るため支援事業を実施 ・松浦市がんばる中小企業応援補助金(DX導入支援事業)	実施						まち
		過疎地における配達困難(不可能)地域対策		地域課題の解決を図るため、ドローンを活用したサービスの導入を検討する ・離島におけるドローン配送	導入				◎		行革

松浦市DX実施計画



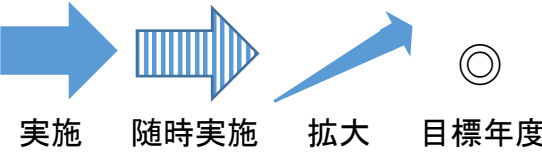
基本方針	基本方針別 取組事項	取組	重点 取組 事項	取組概要	区分	実 施 期 間					担当 専門 部会
						R6	R7	R8	R9	R10	
(3)行政事務の 効率化を図るデ ジタル環境の最 適化	① 情報システム の標準化と共通 化に関する取組	○住民基本台帳	☆	基幹系20業務システムについて、令和7年度までに、国が提供する共通基盤（ガバメントクラウド）への移行を完了し、国の策定する標準仕様に準拠した標準準拠システムによる運用を開始する。	導入		◎				民生
		○固定資産税									
		○個人住民税									
		○法人住民税									
		○軽自動車税									
		○障害者福祉									
		○介護保険									
		○就学									
		○国民年金									
		○国民健康保険									
		○後期高齢者医療									
		○生活保護									
		○児童手当									
		○児童扶養手当									
		○子ども・子育て支援									
		○健康管理									
		○選挙人名簿管理									
		○戸籍						◎			
		○戸籍の附票						◎			
		○印鑑登録					◎				
	② 行政事務の 効率化を図るデ ジタル環境の最 適化に関する取 組	庁内情報基盤の整備と維持		セキュリティレベルの維持及び業務システムの安定的な稼働環境の確保を図るため、庁内情報基盤の整備と維持を行う ・更新年度と対象機器 業務端末の更新、庁内ネットワーク機器等の更新	実施				◎		行革
		職員のコミュニケーションツールの拡充		行政サービスを維持・向上させるため、職員間の業務連絡、調整の円滑化を図る ・ビジネスチャットツールの導入	導入					◎	行革
		財務会計システム電子決裁導入		効率的な事務の実現及びペーパーレス化を図るため、出納事務について、システムの見直しを図る ・出納事務システムへの電子決裁システムの実装	導入					◎	行革
		小規模システムの内製化ツールの導入		効率的な事務の実現のため、業務に使用する小規模システムを内製化し、職員が様々な場面で利用できる環境を整える ・小規模システム内製化ツールの導入 ・持ち運び可能な業務用端末の導入検討	導入					◎	行革

松浦市DX実施計画



基本方針	基本方針別 取組事項	取組	重点 取組 事項	取組概要	区分	実 施 期 間					担当 専門 部会
						R6	R7	R8	R9	R10	
(3)行政事務の 効率化を図るデ ジタル環境の最 適化	② 行政事務の 効率化を図るデ ジタル環境の最 適化に関する取 組	テレワーク基盤の維持と活用の推進	☆	災害時における行政サービスの業務継続性対策及び時間と場所を有効に活用したワークライフバランス推進のため、テレワーク基盤の維持と活用の推進を行う ・テレワーク関連システム及び機器の更新	実施		◎				行革
		消防OAシステム導入		消防統計事務において電子化されていないもの、電子化されていても関連システムとの情報連携ができていないものがあることから、消防業務に関するシステムの導入を行い、情報を一元化することで業務の効率化を図る ・火災、救急、救助情報をデータベース化 ・報告書類の作成、統計調査対応を支援	導入		◎				行革
		勤怠管理システムの導入		効率的な事務の実現及び職員の勤務実態の見える化、多様な働き方へ対応するためシステムを導入する ・勤怠管理システムの導入 ・システムを活用した勤怠状況分析による業務の効率化	導入		◎				行革
		人事評価システムの導入		能力・実績に基づく人事管理を徹底し、人材育成に繋がると共に全体の士気及び業務能率の向上を図るため人事評価システムを導入する ・人事評価システムの導入 ・システムを活用した人事管理業務の効率化	導入			◎			行革
		統合型GISへの拡大		個別で運用しているGISを利用して、各分野のデータを組合せ、庁内で情報共有する統合型GISへと拡大し、地理情報に係る行政事務の効率化及び、市民サービスの向上を図る (多様な行政情報を住民に発信する公開型GISの基本データとして活用を考慮) ・各分野で利用する様々な地理情報のデジタル化 ・各分野のデータを蓄積した統合型GIS構築	拡大						まち
	③ 自治体のAI・ RPAの利用に関 する取組	生成AIツールの導入	☆	行政サービスを維持・向上させるため、文章の要約や画像生成、企画検討等の業務について、生成AI技術の活用による業務の効率化や正確性の向上を図る ・生成AI関連システムの導入	導入					◎	行革
		AI・OCRツールの導入	☆	行政サービスを維持・向上させるため、紙で提出された申請書等の入力業務について、AIとOCRを組み合わせたデジタル技術の活用による業務の効率化や正確性の向上を図る ・AI・OCR機能付きスキャナーの導入	導入					◎	民生

松浦市DX実施計画



基本方針	基本方針別 取組事項	取組	重点 取組 事項	取組概要	区分	実 施 期 間					担当 専門 部会
						R6	R7	R8	R9	R10	
(3)行政事務の 効率化を図るデ ジタル環境の最 適化	③ 自治体のAI・ RPAの利用に関 する取組	RPA関連システムの導入	☆	行政サービスを維持・向上させるため、システム入力業務について、RPA技術の活用による業務の効率化 や正確性の向上を図る ・RPA関連システムの導入によるシステム間のデータ入力の自動化	導入					◎	民生
		AIチャットボットツールの導入	☆	行政サービスを維持・向上させるため、窓口や電話対応業務の一部について、AI技術の活用による業務 の効率化や正確性の向上及び市民の利便性の向上を図る ・AIチャットボットツールの導入	導入					◎	民生
		AI文字起こしの導入	☆	行政サービスを維持・向上させるため、会議録作成等の文字起こし業務について、AI技術の活用による業 務の効率化や正確性の向上を図る ・AI文字起こしツールの導入	導入					◎	行革
	④ 情報セキュリ ティの強化に関す る取組	セキュリティ対策の徹底	☆	情報セキュリティに関する様々な脅威への対策としてセキュリティ対策を徹底する ・松浦市情報セキュリティポリシーの見直し ・ネットワークや外部媒体接続の監視 ・システムユーザ管理の徹底 ・システム導入・更改時におけるセキュリティに関する届出・協議等の実施	実施						行革
		職員のICTリテラシーの向上に関する取組(研修など)		DXによる様々な行政サービスの変化に対応するため、職員のICTリテラシーの向上を図り、デジタル人材 を育成する ・研修の実施 ・ICTリテラシー向上に資する情報の職員への周知	実施						行革
	⑤ BPRに関する 取組	BPRの取組		デジタル技術の活用による業務効率化の効果を最大限に発揮し、業務コストの削減や効率化するため、 業務の可視化を行った上で、BPRを実施する。 ・情報システムの標準化と共通化に伴うシステムの移行に伴う業務の見直し	実施						行革
		DX人材の育成		DXを効率的、効果的に推進するため、各部署において主体的にDXをけん引できる人材を育成する ・外部研修への積極的な参加促進 ・定期的な人事異動によるDX人材の育成	実施						行革